

2023年8月24日

抗議声明

「福島第一原発事故に伴う汚染水」の海洋放出を許さない！

原発問題住民運動福井県連絡会

910-0026 福井市光陽 3-4-18 福井民医連ビル 3階

事務局長 林 広員 (090-8263-6104)

岸田文雄政権は、「ALPS 処理水」と称する、「東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う汚染水」の海洋への放出を、8月24日から開始することを決定しました。海洋放出の決定は、漁業者や福島県民はもとより広く国民の反対や懸念の意思表示があるなか、「関係者の理解なしにはいかなる処分も行わない」という東京電力と地元漁業者の約束を反故にして決定したもので国際的な世論を蹂躪する暴挙です。すべての原発の廃炉を願う私たちは、満身の怒りをもって抗議します。

「福島第一原発事故に伴う汚染水」は原発事故を起こした原子炉から発生している放射能汚染水を処理したものであり、通常原発から放出されているトリチウム水とは違うものです。安全性について、安全性の担保、国民・国際社会への理解醸成、風評対策が十分ではなく、漁業への影響はもとより地産地消活動、地域経済への重大な影響が強く懸念されるどころです。

こうしたことから、豊かな海を次世代に引き継ぐためにも、「福島第一原発事故に伴う汚染水」海洋放出の即刻中止と、計画の白紙撤回、また関係者の理解が得られる処理方法での実施を強く求めます。

ひとたび「福島第一原発事故に伴う汚染水」を海洋放出すれば地元漁民の問題にとどまらず、太平洋、ひいては地球規模の海洋生物の生態系に影響を与え、その影響は全世界に及ぼす危険があります。

「福島第一原発事故に伴う汚染水の海洋放出」に強く抗議し、計画の白紙撤回を強く求めます。

以上